



能登観光再興の一助に 日本一非効率な千枚田で米づくり

令和6年11月9日

白米千枚田愛耕会 山下博之

白米千枚田

「田植えしたのが九百九十九枚 後の一枚 蓑の下」

- 平成13年 国指定文化財名勝に指定
 - ・総面積 約4 h a
 - ・枚 数 1 0 0 4 枚
- 収穫量 約6 t

白米千枚田の米づくり



荒起し



代かき



畦塗り



枠転がし



田植え



草取り



草刈り（年6～7回）



稲刈り



ハザ掛け

近年の状況

(地震前)

小さな棚田は大きな労力を伴う
地元農家の高齢化が進む

耕作放棄
が進む

平成19年 千枚田
オーナー制度導入

同年 能登半島地震発災

良好な
景観維持

風評被害払拭

平成20年「あぜの万燈」
平成22年「あぜのきらめき」
ライトアップイベント開催

平成23年「能登の里山里海」
日本で初めて「世界農業遺
産」
認定 千枚田が象徴的存在

観光客
増加

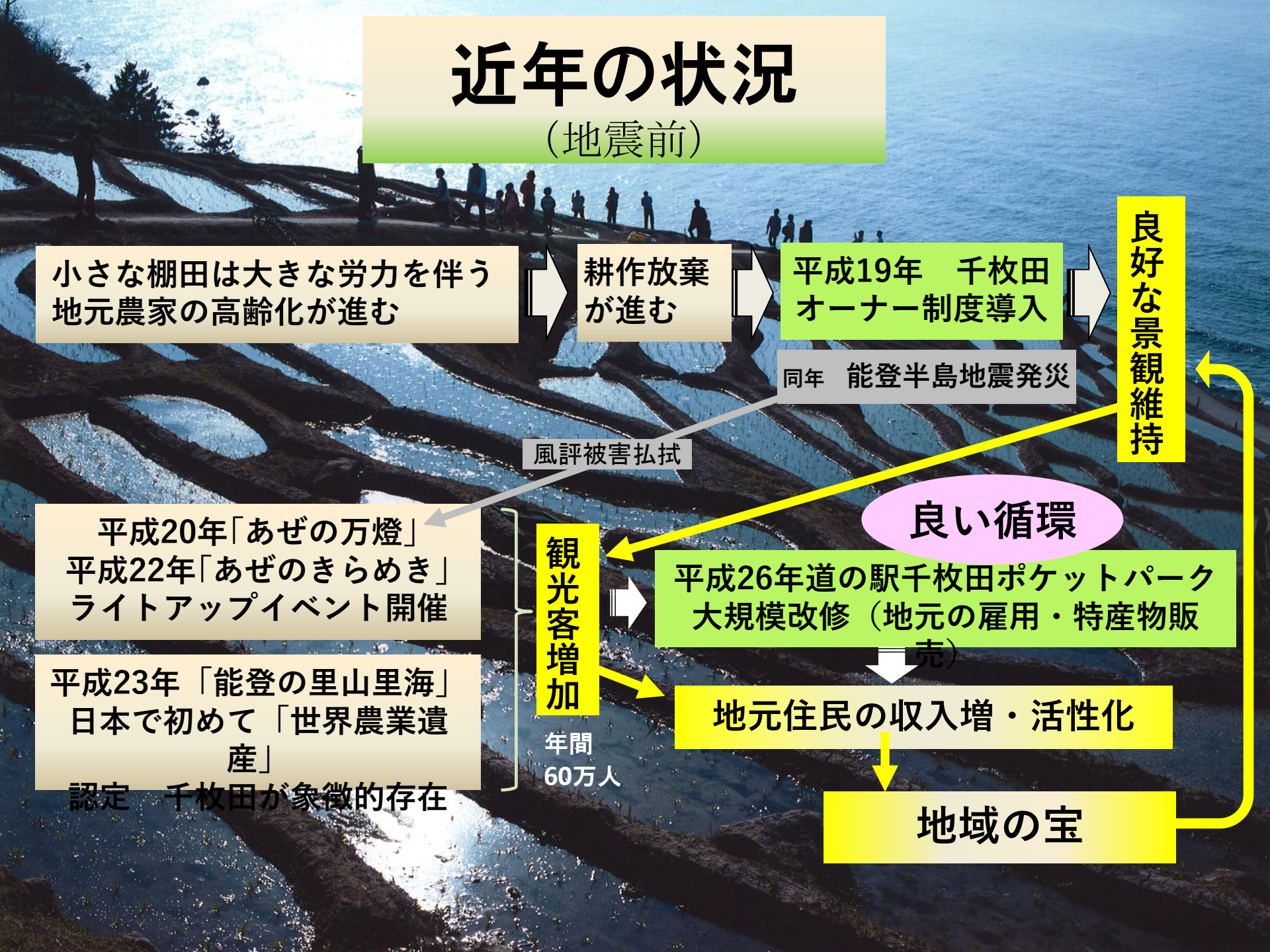
年間
60万人

良い循環

平成26年道の駅千枚田ポケットパーク
大規模改修（地元の雇用・特産物販
売）

地元住民の収入増・活性化

地域の宝



白米千枚田オーナー制度

< 制度概要 >

- 好きな田んぼを 1 枚選び標柱を立て、マイ田んぼを持てる
- 年 7 回の作業参加は義務ではなく、都合良い時に参加
- 年会費 3 万円
- 特典：米10kg
- 令和 5 年：オーナー田 5 5 3 枚 会員数 2 7 0 名

【令和 5 年耕作枚数内訳】

- ・オーナー田 5 5 3 枚
- ・地元 J A 1 2 1 枚
- ・個人（3 名） 1 6 3 枚

- ・輪島市 1 4 7 枚
- ・地元山菜組合 2 0 枚
- 計 1 0 0 4 枚

しろよねせんまいだあいこうか
白米千枚田愛耕会

白米千枚田オーナー制度の田んぼの耕作管理を担う団体
で、会員は白米千枚田周辺の地元農業経験者

- 名簿会員約30名 ※ 主力メンバー12人程
- 高齢化が大きな課題
- 令和6年能登半島地震後
わずか120枚の耕作とほぼ全ての草刈り等の管理を行う

平成19年能登半島地震風評被害払拭キャンペーン 平成20・21年開催

千枚田あぜの万燈 あかり



一夜限り

収穫後の畦に3万個のキャンドルを並べる



平成22年から毎年開催

千枚田あぜのきらめき



太陽光発電LED装置2万個を並べる 現在は4色

晩秋～翌春までロングラン開催 能登の冬季誘客イベント



近年の状況

(地震前)

良好な景観保全

観光客増加

良い循環

周辺地元民の収入増・活性化

地域の宝

昨年までは観光客の賑わいはコロナ禍前にほぼ戻りつつありました

**令和6年1月1日
震度7能登半島地震**

発災

被害

大小無数の亀裂と数個所の土砂崩れ



主な被害



無数の亀裂



無数の亀裂



全体的に下がっている



畦と土手に亀裂



傾斜（不均平）

修復について

- ◎愛耕会として千枚田を早く復旧したくクラウドファンディングを立ち上げる
目標額 1 千万円 → 1 8, 5 5 0 千円

- ◎国・県・市と復旧の打合せに参加
国県市いずれも愛耕会の要望に真摯に対応をいただいております感謝

◎国の災害復旧事業による修復が決定

- ・重機を使う箇所は請負業者が施工
- ・人力でできる修復は愛耕会が業者の下で修復後の米づくりを考え施工

◎修復に入ると、新たな被害を確認

- ・地表に現れていない無数の亀裂
- ・耕作面の傾斜
- ・沼地化



修復作業



亀裂に土壌改良剤を挿入



亀裂に土壌改良剤を挿入



更に亀裂に土を入れる



亀裂に入れた土を掛矢で叩く



崩れた畔に土を盛り直す



傾斜がひどい田は中畔を造る

修復作業



できるだけ深く荒起こす



高低差のため土を移動



高低差のため土を移動



畦塗作業



畦塗作業



保水できるかを確認して完了

**令和6年9月21日
能登豪雨災害**

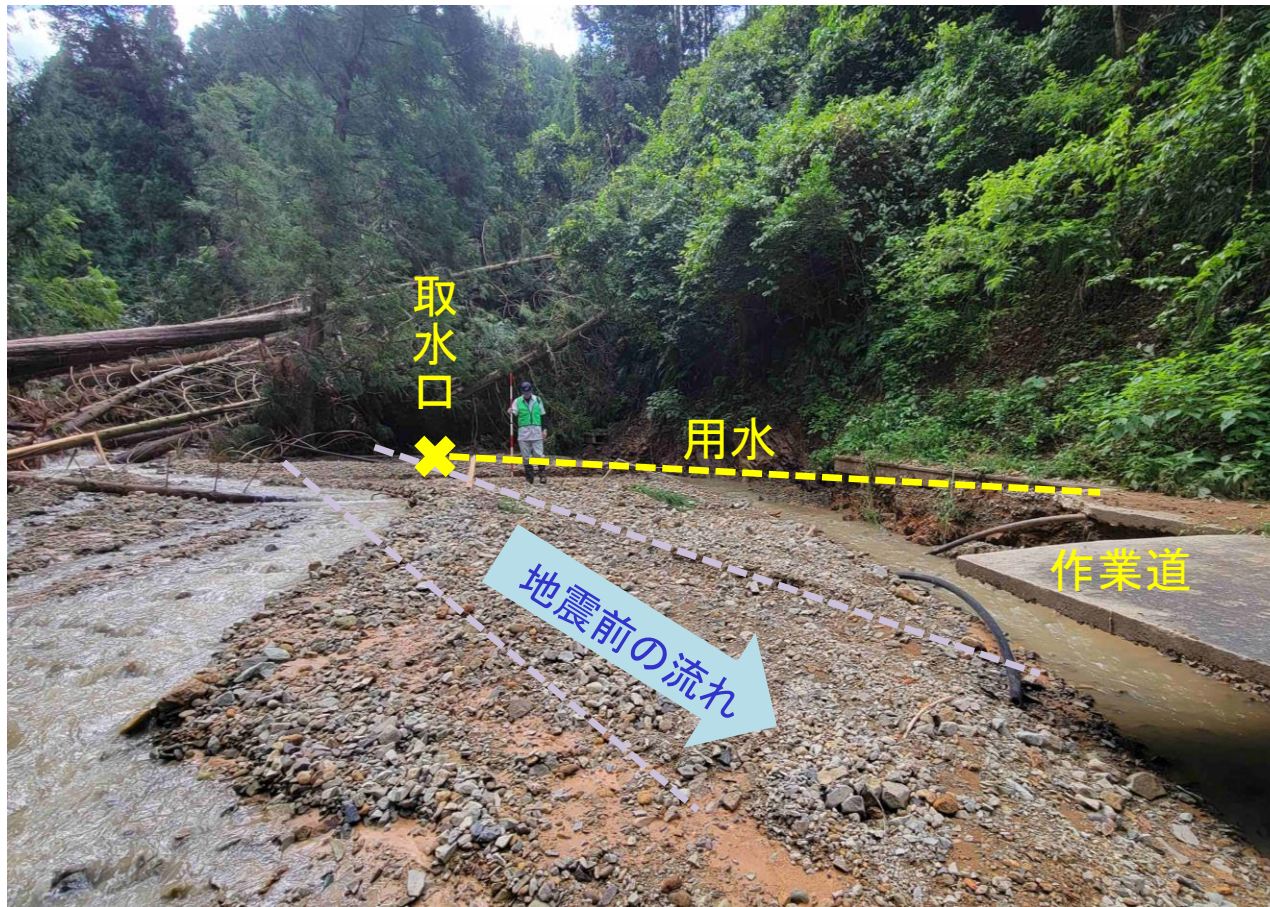
発災

豪雨被害



田法面等大小約10か所の崩壊被害

豪雨被害



川の形状・流れの
変化、取水口・用
水・作業道の決壊

写真提供：
農林水産省北陸農政局

千枚田への用水及び取水口が被災
し、修復に必要な水を引けない



修復作業の
中断



修復完了
目途未定

被災後の愛耕会

愛耕会メンバーの多く
が金沢方面に避難

千枚田で耕作していた団
体の撤退が予想される

愛耕会メンバー募集す
るも応募が無い

愛耕会が担う耕作管理枚数・
面積が大きく増える見込み

高齢化もあり

深刻なマンパワー不足



新たな取組み

台湾の慈善団体「慈濟」（ツーチー）の全面的支援により

農業カーボנקレジット事業に参加

千枚田の総面積は小さく、地球温暖化緩和の効果が小さくても
地球温暖化が原因と言われる線状降水帯による能登豪雨に被災

**自然と共生している農業者として、地球温暖化排出ガスの抑制
に向けた活動は大事**

千枚田を訪れる農業者および一般の方々に

**効果が小さくても地球温暖化抑制となる行動を起こす大切さの
情報発信に繋がれば幸い**

地球温暖化排出ガス抑制活動

有機農法に転換

展 望

日本で平均面積が一番小さい棚田
昔ながらの大変な労力と時間がかかる人手作業

日本一非効率な米づくり

先人の知恵・工夫の技術遺産を守り続けている



愛耕会の想い

白米千枚田が能登
観光の一助となるよう

まずは修復に努め、
日本一非効率な
米づくりですが

頑張ることで道が
拓けていくことを
信じます







ご清聴ありがとうございました